



平成26年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年12月11日

上場会社名 株式会社ミサワ 上場取引所 東
 コード番号 3169 URL <http://www.unico-fan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三澤 太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鈴木 裕之 (TEL) 03-5723-8500
 四半期報告書提出予定日 平成25年12月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第3四半期の連結業績(平成25年2月1日～平成25年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第3四半期	4,543	21.6	352	25.7	352	5.7	177	3.8
25年1月期第3四半期	3,737	11.2	280	△10.9	333	8.9	171	12.3

(注) 包括利益 26年1月期第3四半期 163百万円(△3.5%) 25年1月期第3四半期 169百万円(9.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第3四半期	85.30	80.26
25年1月期第3四半期	82.73	77.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年1月期第3四半期	2,846	1,074	37.8
25年1月期	2,515	911	36.2

(参考) 自己資本 26年1月期第3四半期 1,074百万円 25年1月期 911百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年1月期	—	0.00	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,202	20.7	564	47.8	558	23.2	312	32.5	149.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年1月期3Q	2,084,600株	25年1月期	2,082,600株
26年1月期3Q	120株	25年1月期	76株
26年1月期3Q	2,083,667株	25年1月期3Q	2,070,011株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融政策や経済対策による期待と効果から円安・株高が進行し、企業収益の改善や個人消費の回復が見られるものの、消費税の増税や海外景気の下振れにより、経済環境は依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する家具・インテリア業界におきましても、住宅需要増との連動や景気回復の期待感から回復傾向にあるものの、消費者の低価格志向に加え、急激な円安による輸入価格の高騰等、経営環境は予断を許さない状況が続いております。

このような状況のもとで、当社グループは「肩の力を抜いた自分らしい暮らしの提案」というコンセプトをもとに事業を展開し、当社グループの中核事業にあたるunico事業におきましては、「unicoハウスカード」の導入や、新たに自社オリジナルデザインによる家具・ファブリック等の商品6シリーズの投入、3店舗の新規出店に取り組みました。また、food事業におきましては、unicoが提案する世界観やライフスタイルを補完する事業と位置付けております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,543,104千円（前年同四半期比21.6%増）、営業利益352,924千円（同25.7%増）、経常利益352,246千円（同5.7%増）、四半期純利益177,727千円（同3.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①unico事業

unico事業における主たる売上である家具におきましては、平成25年5月に新たに投入したFUNENATシリーズや、同年7月にSIGNEシリーズの新アイテムとして投入したデスクとしても使用可能なドレッサーとスツールのセットが引き続きご好評をいただいていることに加え、同年9月に新たに投入したアメリカのカフェをイメージしたWYTHEシリーズのキッチンアイテムやダイニングセットがお客様のニーズと合致し、ご好評をいただきました。これらにより同商品の売上高は、前年同四半期比約19%増となり堅調に推移いたしました。

カーテンにおきましては、当社デザイナーによるオリジナル企画アイテムが引き続きご好評をいただいていることに加え、平成25年8月に新たにドレープとレースにそれぞれ6シリーズを投入したことで、バリエーションが増えた柄の組み合わせがお客様のニーズと合致し、ご好評をいただきました。これらにより同商品の売上高は、前年同四半期比約97%増となり好調に推移いたしました。

販売費及び一般管理費におきましては、店舗拡充による人件費及び地代家賃等の負担増加や、平成25年2月に導入した「unicoハウスカード」の導入費用、店舗及び本部における組織体制強化のためのコンサルティング費用等の影響により、前年同四半期連結累計期間を上回る結果となりましたが、売上高の増加に伴い、売上高対販売管理費比率は、前年同四半期比1.05ポイント低下し51.47%となりました。

また、出店状況におきましては、新規出店3店舗（平成25年3月unico新宿、同年6月unicoあべの、同年10月unico港北）を新設し、全国合計27店舗となりました。特にunico新宿におきましては、ルミネカードキャンペーンの影響もあり、好調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,443,940千円（前年同四半期比22.2%増）、セグメント利益は357,632千円（同24.1%増）となりました。

②food事業

BISTRO KHAMSAでは、ランチコースの復活や看板の表記方法等の店舗環境を整備することにより、リピーター顧客の増加と新規顧客の獲得へと繋がりました。Le Bistroでは、口コミによる新規顧客の獲得と、リピーターから継続して高いご支持をいただきました。bistro oeuf oeufでは、コストパフォーマンスを高めながらお客様のニーズに合わせた料理のご提供により、利益の獲得に繋がりました。これらにより、各店とも業績は上向いており、セグメント損益は前年同四半期に比べて改善しているものの、平成25年2月に実施した人事異動・店舗リニューアルによる営業時間短縮の影響を賄いきることができませんでした。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は99,163千円（前年同四半期比2.5%減）、セグメント損失は4,708千円（前年同四半期は7,384千円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、2,846,098千円となり、前連結会計年度末に比べ331,005千円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加22,549千円、及び売上高の増加に伴う売上債権の増加67,068千円、並びに新規出店に伴う商品及び製品の増加181,905千円によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、1,771,338千円となり、前連結会計年度末に比べ167,402千円増加しました。これは主に、仕入高の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加58,484千円、及び借入金の増加112,055千円によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,074,759千円となり、前連結会計年度末に比べ163,603千円増加しました。これは主に、四半期純利益による利益剰余金の増加177,727千円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年3月14日の「平成25年1月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	372,796	395,346
売掛金	244,191	311,259
商品及び製品	747,755	929,660
仕掛品	8,999	16,226
原材料及び貯蔵品	48,502	68,448
繰延税金資産	23,066	23,066
その他	102,052	78,574
貸倒引当金	△878	△1,120
流動資産合計	1,546,487	1,821,462
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	421,740	431,894
その他(純額)	96,385	105,365
有形固定資産合計	518,125	537,260
無形固定資産		
	53,099	66,420
投資その他の資産		
繰延税金資産	63,861	63,861
敷金及び保証金	325,823	348,853
その他	7,694	8,240
投資その他の資産合計	397,380	420,955
固定資産合計	968,605	1,024,636
資産合計	2,515,092	2,846,098
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	157,048	215,532
短期借入金	240,376	220,527
1年内返済予定の長期借入金	262,968	291,566
未払法人税等	146,857	63,012
賞与引当金	26,511	89,170
その他	424,768	447,252
流動負債合計	1,258,530	1,327,062
固定負債		
長期借入金	294,526	397,832
退職給付引当金	6,984	7,464
資産除去債務	29,500	29,664
その他	14,394	9,315
固定負債合計	345,405	444,276
負債合計	1,603,936	1,771,338

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	206,215	206,260
資本剰余金	186,215	186,260
利益剰余金	513,584	691,311
自己株式	△93	△155
株主資本合計	905,921	1,083,677
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,235	△8,917
その他の包括利益累計額合計	5,235	△8,917
純資産合計	911,156	1,074,759
負債純資産合計	2,515,092	2,846,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)
売上高	3,737,068	4,543,104
売上原価	1,493,544	1,851,812
売上総利益	2,243,524	2,691,292
販売費及び一般管理費	1,962,817	2,338,367
営業利益	280,706	352,924
営業外収益		
受取利息	87	121
為替差益	—	4,634
デリバティブ評価益	3,520	—
保険解約返戻金	52,603	—
その他	7,218	3,872
営業外収益合計	63,430	8,628
営業外費用		
支払利息	7,418	7,223
為替差損	1,531	—
その他	1,795	2,083
営業外費用合計	10,745	9,306
経常利益	333,391	352,246
特別損失		
固定資産除却損	5,248	—
減損損失	1,648	—
特別損失合計	6,896	—
税金等調整前四半期純利益	326,494	352,246
法人税等	155,246	174,518
少数株主損益調整前四半期純利益	171,248	177,727
四半期純利益	171,248	177,727

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	171,248	177,727
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,743	△14,152
その他の包括利益合計	△1,743	△14,152
四半期包括利益	169,505	163,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,505	163,574
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。